

と う ぐ み



4年振りの感動！

6年生による公開音楽集会

6月11日（火）に音楽集会が開催され、6年生がペガサスの合唱とラバースコンチェルトの合奏を発表してくれました。コロナ禍の影響で、4年間保護者の参観が中止されていましたが、今年度より参観が再開され、発表学年の保護者様が我が子の晴れ舞台を見守りました。

6年生は、日頃の練習の成果を発揮し、繊細で透明感のある歌声と演奏を披露。会場全体が感動に包まれました。特に、ペガサスの合唱では、澄んだ歌声が会場に響き渡り、聴衆を魅了しました。また、ラバースコンチェルトの合奏では、息の合った演奏で、曲の華やかさを表現しました。

6年生にとっても、クラスの仲間と協力して練習を重ねた成果を、保護者の前で発表できたことは、大きな喜びとならなかったのではないのでしょうか。

音楽集会は、子どもたちの音楽学習の成果発表となる場です。6年生は、この日のために練習を重ね、最高の演奏を届けることができました。



地域の皆様、子どもたちの見守り ありがとうございます

子どもたちの下校時刻に合わせ、各ご家庭の庭などから、下校の様子を見守っていただき、ありがとうございます。皆様の持続可能な取組に、心より感謝申し上げます。



7月の行事予定

日	曜	行事・その他
1	月	委員会活動（振り返り）
2	火	事務処理日、4時間授業
3	水	音楽集会5年 事務処理日、4時間授業
4	木	事務処理日、4時間授業 やまびこ運動（飼育・園芸）
5	金	トレーニング
6	土	
7	日	
8	月	校外児童会、一斉下校
9	火	縦割り活動 体験型万引き防止教室
10	水	清潔検査、集金日
11	木	読み聞かせ
12	金	トレーニング、大掃除 5時間授業
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	山びこ運動（保健委員会） 児童集会（夏休みに向けて）
17	水	はくちょう号（返却） 睡眠出前授業5,6年 学校保健委員会
18	木	読み聞かせ、心臓検診（1年）
19	金	1学期終業式
20	土	
21	日	
22	月	夏期休業日（～8/27） 教育相談（～7/29）
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

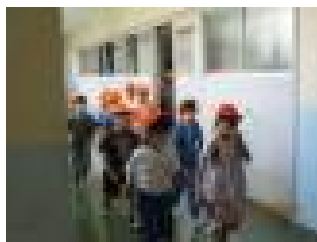


こども園との 合同水害対応避難訓練

6月3日(月)、おうらこども園との合同水害対応避難訓練が行われました。この訓練は、町の避難勧告を受けてこども園の園児と先生方が本校に避難し、それを受けて本校の児童と先生方が校内の指定の場所に避難するというものです。

本校では、まず担任の先生方が児童に水害の危険性を説明し、避難の際の注意事項を伝えました。その後、実際に水害が発生した想定で、訓練を行いました。一方、こども園では、園の先生方の指示に従いながら、園児が先生方と本校への避難を行いました。

今回の訓練を通して、児童や園児たちは水害時の行動について理解を深め、いざという時に備える準備ができました。また、職員にとっては、子どもたちを安全に避難させるための手順を確認する貴重な機会となりました。



3年生、昆虫の森で 虫たちの生態を探究

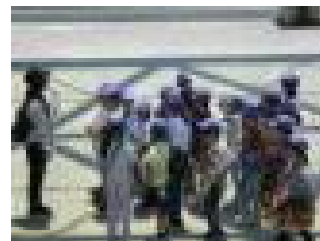
6月14日(金)に3年生の子どもたちが校外学習で「ぐんま昆虫の森」を訪れました。

緑豊かな里山の中で、子どもたちは様々な虫の生態を探究し、貴重な体験をしました。

昆虫観察館では様々な種類の虫の展示を観察し、バッタの原っぱでは一人ひとりが網を持って虫探しを行いました。子どもたちは、普段見慣れない虫の姿に興味津々といった様子でした。また、お昼には、班ごとに集まってお弁当を味わい、虫探しの疲れを癒しつつ、友達と楽しいひとときを過ごしました。

子どもたちは互いに声をかけ合い、班の友達と協力し、充実した1日を過ごすことができました。

保護者の皆様には熱中症対策等でも大変お世話になりました。ありがとうございました。



なぜ人は悪口を言ってしまうの？ - その心理と影響 -

「子どもたちに安心して毎日を過ごして欲しい。」これは、私たち教職員と保護者様の共通の願いです。しかし、子どもたちから「〇〇さんから悪口を言われた。」「□□さんに悪口を言ってしまった。」というような相談を受けることがあります。良くないことと知りながら、なぜ人は悪口を言ってしまうのでしょうか。

悪口を言う心理

人は他者に対し、様々な理由から好悪の感情を抱きます。そして、好感を抱いた相手には好意を、嫌悪感を抱いた相手には悪意を示したくなります。特に、悪意は強いマイナスの感情なので、人は無意識のうちにそれを何とかしたいという衝動にかられます。悪口を言ってしまう要因はここにあるようです。

また、人々の中には繰り返し悪口を言い続ける人がいます。科学的研究の結果、人が悪口を言っている時には脳から「ドーパミン」という物質が出ていることが明らかになりました。ドーパミンは意欲や快楽に関係する物質です。そのため、言っている内容は良くないことと分かっているにもかかわらず、感覚的に楽しい気分になってしまい、悪口を繰り返し言い続けてしまうそうです。しかも、悪口を言い続けていると、依存症のような状態に陥ってしまい、やめたくてもやめられなくなってしまうことも確認されています。

悪口が健康に与える影響

悪口を言うとストレス発散になる、という話を聞いたことがあるかもしれません。しかし、これは誤りのようです。悪口を言っている時には脳から「コルチゾール」という物質も出ていることが明らかになっています。コルチゾールはストレスを高める物質です。そのため、知らぬ間に脳を傷つけ、寿命を縮めてしまう危険性があるそうです。北欧の大学の研究によると、周囲に対する批判度の高い人は、疾病によっては発症リスクが3倍も高まることが明らかになっています。

悪口でお子さんが悩んでいたら

お子さんが「悪口を言われた。」と悩んでいたら、まずは丁寧に話を聞いてあげてください。そして、その後の対応方法を一緒に考えてあげてください。また、お子さんが「悪口を言ってしまった。」と正直に打ち明けてくれたら、なぜ言ってしまったのか、丁寧に話を聞いてあげてください。そして、その原因を確認し、解決方法を一緒に考えてあげてください。お子さんと向き合いながら、誰かに相談をしたくなったら、遠慮なく学校までご相談ください。学校には私たち教職員だけでなく、スクールカウンセラーの先生やスクールソーシャルワーカーの先生もお見えになります。子どもたちを支援する関係者が力を合わせ、皆で考え、一人ひとりの子どもたちの支援をしていきたいと考えています。

